

持続可能な社会のココロを実践的に学ぶ場

# “持続可能な” ワークショップ

ファシリテーター 高野雅夫  
名古屋大学准教授



◆開催日 6月18(土)・19(日)

◆会場 【もりのいえ】

◆参加費:18,000円  
(一泊三食含む)

大きく変わる、つまり「大変」な時代に突入しました。この激動の時代に遭遇した私たち一人一人は、これからどういう生き方をすればよいのでしょうか？人それぞれに生きる道は異なるでしょうが、いずれにせよ第一歩は同じだと感じています。それは、「まず私が変わる」ということです。「私」が変われば、周りが変わります。周りが変われば、世の中が変わります。本当です。

今回、「持続可能」をテーマにしたワークショップを開催します。このワークショップが目指すのは、「奇跡を起こす」ということです。どのような「奇跡」かということ、高野さんが参加する皆さんをどこかに導くのではなく、たまたま集った人と人、たまたまそこにある自然とのコミュニケーションの中から、どこかに導かれるという「奇跡」です。その奇跡の軌跡を歩むことで、あなたは人生の新しい一歩を踏み出すことがきっとできるでしょう。

私としてはあまり深く考えずに、「この激動期に私は何ができるのか？私は私を変えたい！」と感じている人に是非参加していただきたいです。ご連絡をお待ちしています。

【もりのいえ】森本正則（まあさん）

## ◆趣旨（高野雅夫氏より）

なにごととも右肩上がりの成長型社会が終焉を迎え、新しい時代がはじまりました。これまで前提とされていた、例えば「よい学校に行きよい会社に入れば人生安泰なこと」「年々収入は増えていくこと」などが当たり前ではなくなりました。

これらが必ずしも期待できなくなったとき、私たちは何をよりどこ

ろにこれからの人生設計をしていけばよいのでしょうか？このワークショップではこの疑問に答えるために、以下のような問いを、体験・実践および参加者同士のコミュニケーションを通して考えます。

- \*そもそも人生を「設計」することはできるのか？人生の過去と未来をどうとらえるのか？
- \*生きる手ごたえをどこにさがせばよいのか？
- \*「人と人」「人と自然」がつながるにはどうすればよいのか？



ただし、このワークショップは答えを出すことが目的ではなく、問い続けるようになることが目的です。そしてワークショップの最後には、「自分が過ごす、最高の一日の暮らし」を考えていただくことで、明日からの生活を少しだけ変えるきっかけとなるようにしたいと思います。

要は環境問題はココロの問題なわけです。これをどうしたらよいか、私はある程度見えてきたような気がします。それを実践的に学ぶ場が、今回の「持続可能な」ワークショップです。1泊2日で加子母+【もりの

いえ】というのは絶好なロケーションです。これはさすがに大学の授業では最先端すぎてできません。是非ご参加ください。

## ◆高野雅夫プロフィール

1962生。名古屋大学にて「全地球史解説プロジェクト」に参加し、「生命と地球の共進化」というコンセプトで地球史をとらえることを学ぶ。2001年4月発足の名古屋大学大学院環境学研究科設立に参加、同准教授。地下資源が枯渇した千年後でもやっていられるような地球と社会のシステムをつくりだすための「千年持続学」を構想中。また市民のひとりとして「千年持続型社会」を実現するための活動に参加している。

## ◆スケジュール

### 【1日目】

- 13:00 開催
- 13:30 他己紹介ゲーム
- 15:30 レクチャー：  
持続可能な社会のココロとは
- 16:30 「木の声を聞く」ワーク
- 17:00 夕食づくり
- 18:30 夕食と入浴
- 20:00 千年ゼミ  
テーマ：持続可能な暮らし
- 22:00 懇親会

### 【2日目】

- 06:00 「そよ風のつどい」  
・宗教学者の町田宗鳳氏が  
提唱する感謝念仏を体験
- 06:30 朝食準備・朝食・片付け
- 08:00 「木の声をきく」ワーク
- 10:00 「私の最高の一日」ワーク
- 12:00 昼食、解散

お問い合わせ・お申し込みは、【もりのいえ】へ！ 気軽にご連絡ください！

農的暮らし、宿屋、焼き菓子販売、自然良品店、通販、イベント開催&出店、プロデュース

森本正則（まあさん）携帯：090-6203-9043、電話&FAX：0573-79-3268

メール：mori@mori-no-ie.com 岐阜県中津川市加子母2220番地 〒508-0421